## 【人材の養成に関する目的】

## ■法学部

個人の権利並びに社会及び組織の円滑な活動を保障する法と政治の実現に寄与することを理念とし、法と政治に関する専門的な知識を与えるとともに、それを通じて社会科学的な思考力及び合理的な判断力を持った国際感覚豊かな人材を養成することを目的とする。

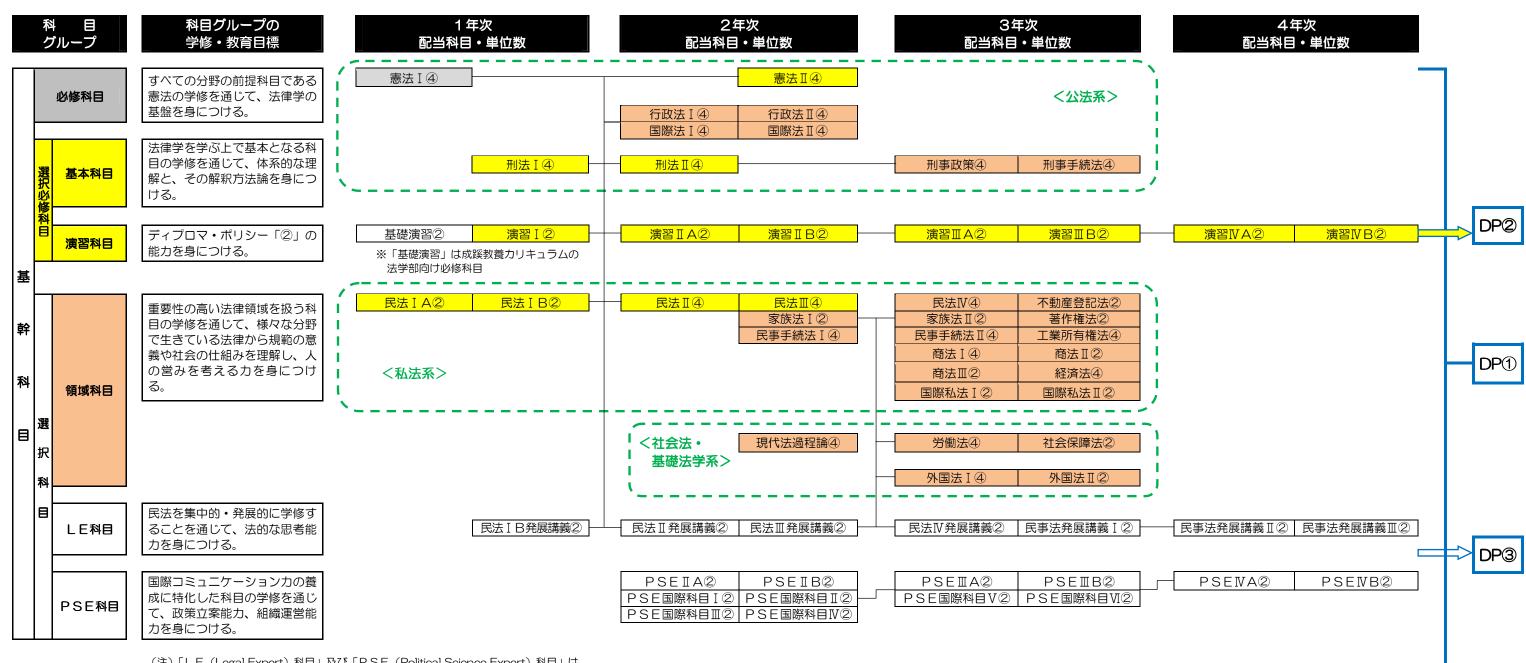
## ■法律学科

主として実定法及びその解釈に関する学修を通じて、法の現状及び問題点について深い考察力を持ち、個人の権利の保障に配慮しながら個人間又は集団間の利害調整及び紛争解決に寄与できるようなリーガルマインド及びリーダーシップを持った人材を養成することを目的とする。

## 【ディプロマ・ポリシー(DP)】

法学部では、カリキュラムの履修について懇切な指導をするとともに、それぞれの科目についてはレポート提出や定期試験等の総合的かつ厳正な評価に基づいて単位の修得を認めることによって、学部の人材養成方針にかなうよう卒業生の質の確保に努めている。このもとで、法と政治に関する学修を通じて培ってきた社会科学的な思考力及び合理的な判断力を持ち、また、国際的・地域的な多様性の理解に基づき、次に掲げるような基本的な資質を身につけ、現実に起きている諸問題を論理的に分析する能力及び課題を発見し解決する能力を修得した学生に、学士(法学)の学位を授与する。

- ① 法学について体系的・専門的な知識を修得するとともに、リーガルマインド(法的思考能力・判断力)を持ち、様々な利害や価値観の対立を公正な視点から分析し、解決する能力を身につけている。
- ② 各年次に配当された「演習」を通じて、批判的・論理的思考力、課題探究・問題解決力、コミュニケーション能力などを身につけ、価値観が多様化する現代社会において、柔軟かつ合理的に法的思考力を発揮することができる。
- ③ 選抜制の「LE 科目」の履修生は、民法を集中的・発展的に学修することを通じて、法的な思考能力を身につけている。また、 選抜制の「PSE 科目」の履修生は、国際コミュニケーション力の養成に特化した科目の学修を通じて、政策立案能力、組織運営 能力を身につけている。
- ※ 教養科目については、「成蹊教養カリキュラム: 当該学修・教育目標(科目グループ別カリキュラム・フロー)」を参照
- ※ 各科目の色は、いずれの科目区分に配当されている科目であるかを表す(科目区分の色と一致)。



(注)「LE (Legal Expert) 科目」及び「PSE (Political Science Expert) 科目」は、 選抜に合格した学生のみ履修することができる科目群である。

	科 目グループ	科目グループの 学修・教育目標	1 年次 配当科目•単位数	2年次 3年次 4年次 配当科目・単位数 配当科目・単位数 配当科目・単位数 配当科目・単位数
	法律発展	外国法や過去の法制度など、日本の現行法以外の法制度を研究することにより、日本の現行法をより客観的に理解する力を身につける。		外国法研究 I ②         外国法研究 I ②         外国法研究 I ②         外国法研究 I ②           私法原論 I ②         私法原論 I ②         西洋法制史 I ②           西洋法制史 I ②         日本法制史 I ②         日本法制史 I ②
	法律 • 特殊講義	特定の法的トピックを取り上げ、深く研究することにより、 高い法的知識を身につける。		公法特殊講義 I A②
	政治· 基礎講義群	政治学の基礎的な内容を理解することにより、学修を進める上での基盤を築く。	現代日本の政治② 政治と文化② 政治とジェンダー② 日本の都市政治② 日本の行政② 西欧の政治思想② 比較政治制度② 現代の政治過程② 現代の国際関係② 現代の世界 I ② 現代の世界 I ② 現代の世界 I ② 現代の世界 I ②	
関選	歴史	「政治・基礎講義群」での学修による政治学の基礎的な基盤のもと、「政治理論と歴史」、「行政と現代政治過程」、「世界の政治と国際関係」、「政治・特殊講義」、		政治学原論 I ② 政治学原論 I ② 日本政治史 I ② 日本政治史 I ② 東洋政治史 I ② 東洋政治史 I ② 西洋政治史 I ② 西洋政治史 I ② 西洋政治思想史 I ② 西洋政治思想史 I ② 国際政治史 I ② 国際政治史 I ② 日本政治思想史 I ② 現代政治理論 I ② 現代政治理論 I ② 文化の政治学 I ② 文化の政治学 I ② 社会思想史 I ② 社会思想史 I ②
連邦科科	行政と現代 政治過程	「政治学科演習科目」の各科目群に配当された科目のび「経済」に配当された科目の学修を通じて、社会科学的な思考力及び合理的な判断力を身につける。  ※ 政治学に関する各科目群の学修・教育目標は、政治学科の該当科目グループの記載を参照。		「一行政学 I ② 「行政学 I ② 政治過程論 I ② 政治過程論 I ② 福祉政治論 I ② 相社政治論 I ② 財政学総論 I ② 財政学総論 I ② 財政学総論 I ② 政治心理学 I ② 政治心理学 I ② 政治心理学 I ② 地方自治論 I ② 地方自治論 I ② マスコミ論 I ② ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロ
	世界の 政治と 国際関係			平和研究④ 国際機構論 I ② 国際機構論 I ② 欧米政治社会論 I A ② 欧米政治社会論 I B ② 欧米政治社会論 I B ② 欧米政治社会論 I B ② アジア政治社会論 I B ② アジア政治社会論 I B ② アジア政治社会論 I B ② 国際政治学 I ② 国際政治学 I ② 欧米政治社会論 I B ② アジア政治社会論 B ② オセアニア政治社会論 B ②
	政治 • 特殊講義			─────────────────────────────────────
	政治学科演習科目			演習II A② 演習II B② 演習II A② 演習II B② 演習II B② 演習II B②
	経済			国際経済 I ② 国際経済 I ② 経済発展 I ② ミクロ経済学基礎② マクロ経済学基礎② 「近代日本経済史② 現代日本経済史② 経済史総論 I ② 経済史総論 I ② 経済史総論 I ② 経済史総論 I ② による にはない はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい は
	社会・文化	(留学単位認定科目)		外国の社会と文化 [② 外国の社会と文化 [□ ② 外国の社会と文化 [□ ② ] ] [□ ] [□ ] [□ ] [□ ] [□ ] [□ ]
	教養科目	法律学の学修に密接に関連し、 複数の外国語とそれを支える文 化を学ぶことで、幅広い教養と 国際感覚を身につける。		<ul> <li>【② 情報検定 【② 語学検定 【② 語学検定 【② 語学検定 【② 語学検定 【② 海外研修 G② 海外研修 G② 海外研修 H②</li> <li>文化演習(英語圏) 【② 文化演習(英語圏) 【② 文化演習(英語圏) 【② 文化演習(英語圏) 【② 英語総合演習 【② 英語総合演習 【② 英語総合演習 【② 英語総合演習 【② 英語総合演習 【② 英語総合演習 【② 文化演習 (ドイツ語圏) 【② 文化演習 (ドイツ語圏) 【② 文化演習 (ドイツ語圏) 【② 文化演習 (アランス語圏) 【② 文化演習 (中国語圏) 《》 (中国語 (中国語) (中国语) (中国语)</li></ul>